

授業科目 臨床検査総論実習 I

【担当教員名】 尾崎 京子		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 臨床検査項目のうち、基本的検査として行われている一般検査の原理や方法、及び結果の解釈の仕方を理解し、臨床検査に対する基礎的技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 一般検査の意義を説明する。 2. 採血の方法や注意点を説明する。 3. 尿が生成される機序について説明する。 4. 尿中成分の検査法について熟練する。 5. 各項目の結果の解釈について説明する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1、2	一般検査とは			1	実習
3、4	採血の講義、採血モデルを用いた実習			2	実習
5、6	静脈採血の実際			2	実習
7、8	その他の部位からの採血			2	実習
9、10	尿の一般的性状検査（pH、比重）			3-5	実習
11、12	尿蛋白の定性検査			3-5	実習
13、14	尿蛋白の定量			3-5	実習
15、16	尿糖の定性検査			3-5	実習
17、18	尿糖の定量			3-5	実習
19、20	尿潜血の検査			3-5	実習
21、22	尿アセトン体、ビリルビンの検査			3-5	実習
23	尿ウロビリノーゲン、他の検査			3-5	実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		臨床検査総論	三村 邦裕 他	医歯薬出版	2010・3,360円
その他の資料					
【評価方法】 レポート (20%) 定期試験 (80%)		【履修上の留意点】 臨床検査に関する基本的な技術を習得するので、できるまで繰り返し行うこと。			